



## 折り合いをつける

新入生 107 名を迎え、生徒数 317 名、教職員数 33 名で令和 5 年度の大仁中学校が出帆しました。新入生にも 2・3 年生にも、学校教育目標「夢を拓く」について同じ話をさせていただきました。

……「拓く」とは、まだ自覚していない自分の良さや可能性に出会うこと、  
その出会いの場として学校生活を意味あるものにしてほしい……

私たちは、そのサポートをする職員でありたいと切に願い、職員一同、思いを共にして生徒を迎えています。

新年度早々に、区長様からご挨拶をいただいたり、保護司様から健全育成についてのご提案をいただいたり、地域の祭典のご相談をいただいたり、また、5 名の部活動外部コーチともお会いすることができました。まさしく地域に支えられ、地域と共にある学校を実感しています。PTA 役員会では、終始和やかに本年度の計画が策定され、保護者の皆様の温かみにも触れました。教育環境に恵まれた大仁中学校であることを肌で感じています。

本年度の教育計画については、いくつか、従前とは異なる対応のご協力をお願いすることとなりますが、保護者・地域の皆様にはご理解をいただきたいと思います。特に、市内 3 中学校が 16:30 を最終下校時刻とすることについては、帰宅後の過ごし方についてご家庭で話し合われたり、地域での見守りをお願いしたりすることとなりますが、ご協力をお願いいたします。

ひと頃「予測困難な時代」と言われていた私たちを取り巻く環境は、「変化の著しい時代」と表現の仕方も変わりました。時代の変容を予測することも必要ですが、どのように変化してもしなやかに対応できる力こそが求められ、それが学校教育の使命ともなっています。そんな環境に身を置いている生徒たちには、個人としての社会的素養・スキルを身につけると共に、他者との協働性を高めるための「折り合いをつける」人間関係調整力が必要になります。この両輪をバランスよく育むために、日々の授業はもとより、年間を通じて様々な教育活動を仕掛けてまいります。

多様性が尊重され、SDGs がグローバルな価値観として世界的に追認され、保護者世代が経験しなかった時代を生徒たちは生きていきます。このような時代を生き抜くための知恵として、他者の思いを推認したり、自分の個性を他者と摺り合わせて生かそうとしたりする、「折り合いをつける」態度を、ひとつの成長の尺度として見取りたいと思います。

保護者、地域の皆様のこれまでと変わらぬご支援、ご協力を賜り、生徒に寄り添ってまいります。令和 5 年度もよろしく願いいたします。〈文責：校長〉

☆新1年生を迎え、全校生徒317名！新年度スタートです😊😊😊



新しい友達や先生との出会い。ほどよい緊張感に包まれました。



新しい教科書が授与されました。中学校でもしっかり学習します。



中学校生活へのあこがれ、意気込みが感じられた代表生徒による「入学生宣誓」。



応援団の力強いエール！「大仁中6本柱(6つの心得)」も全力で伝えました。



各部の部長による「部活動紹介」。5月初旬には1年生も本入部となります。



「じゃんけん列車」。学年関係なく楽しめるのは大中学生のいいところ。真剣勝負！！

☆令和5年度 職員紹介 ~今年度もよろしくお願いたします~

【校長】三枝

【教頭】望月

【教務主任】飯嶋

【1年部】福本(主任) 中村(1組) 本間(2組) 鈴木(3組)

田中(担任外) 奥藤(初任者指導)

【2年部】高木(主任) 井口(1組) 大橋(2組) 田崎(3組)

杉尾(担任外) 江藤(特別支援)

【3年部】勝田(主任) 秋元(1組) 芝原(2組) 江崎(3組) 古屋(4組)

森島(担任外) 杉山(養護教諭)

【事務部】斎藤 阿部 平山

【技術科担当】石川(聡)

【家庭科担当】水口

【通級指導】石川(佑)

【ALT】ジャメイン

【心の相談員】森田

【学習生活支援員】：西島

【学校図書館司書】：安富

【スクールカウンセラー】：坪内

【スクールサポートスタッフ】：佐藤

【ICT支援員】：遠藤

